

## ウォール・ストリート・ジャーナル・トークセッション

### WSJ Tech Café Tokyo 開催

5 / 22(木) - 5 / 23(金) @CAFÉ SALVADOR 丸の内店

<http://jp.wsj.com/sp/techcafe/>

ウォール・ストリート・ジャーナル(以下、WSJ)は、5月22日(木)~23日(金)に、CAFÉ SALVADOR 丸の内店にて、「WSJ Tech Café Tokyo」を開催します。

WSJは金融・ビジネスのみならず、早くから産業の未来を形作る重要な領域としてテクノロジー分野に注目し、その報道も常に高い評価を受けてきました。昨年、数多くの識者にご登壇頂き、1,200名以上の参加者にご来場頂いた「WSJ Café Tokyo」に続き、今回開催される「WSJ Tech Café Tokyo」では、IT(情報技術)が経済や社会に与えるインパクトを、グローバルな視点を交えながら様々な切り口で考えるセッションを設けます。今日の私たちの生活を支え、未来への可能性を広げるITをテーマに、サンフランシスコからはWSJの看板記者ジェフリー・ファウラー、またニューヨークからWSJ編集局長のジェラルド・ベーカーも迎え、幅広い意見交換を行います。また、前回に引き続き一般の来場者の方にもご参加いただき双方向形式で議論を深めてまいります。ぜひ奮ってご参加ください。

### 【WSJ Tech Café Tokyo 概要】

◆ 開催期間: 2014年5月22日(木)~23日(金)

◆ 開催場所: CAFÉ SALVADOR 丸の内店

<http://www.cafecompany.co.jp/brands/salvador/marunouchi/index.html>

東京都千代田区丸の内3-2-3 富士ビル 1F Tel.03-5220-6466

※期間中は、ウォール・ストリート・ジャーナル(オンライン・紙面)がご自由にお読みいただけるスペースやWSJ点描画が体験できるコーナーなどをご用意しているほか、記者との懇親会や質問タイムなども設けております。

◆ 参加要綱: 事前にイベントページ (<http://jp.wsj.com/sp/techcafe/>) からお申し込みください。

◆ 参加費: 各セッション 2,000円(消費税込) ※一部 1,500円のセッションがございます。

**TechCafé**  
THE WALL STREET JOURNAL.

<トークセッションプログラム: 詳細はイベントページ (<http://jp.wsj.com/sp/techcafe/>) でご確認ください>

5月22日(木) 12:00-13:30 シリコンバレー最前線

アップル、グーグル、フェイスブックなどテクノロジー業界をリードする大手だけでなく、スタートアップ企業も引きつけ続けるシリコンバレー。その強みは消費者にフォーカスした魅力的なプロダクトを生み出そうとする文化にあるのかもしれませんが。シリコンバレーを拠点に取材するウォール・ストリート・ジャーナルのコラムニスト、ジェフリー・ファウラーが現地の最新動向をお伝えします。

パネリスト: ジェフリー・ファウラー (WSJ パーソナルテクノロジー・コラムニスト)

司会: 小野 由美子 (WSJ 日本版編集長)

参加費: 2,000円(ランチ・コーヒー付)

15:00-16:30 ビットコインの未来

近年急速に浸透しつつある仮想通貨ビットコイン。東京・渋谷で運営されていた世界最大のビットコイン取引所「マウントゴックス」の破たん劇で、日本でも一気に注目が高まりました。従来の概念を揺るがす国家の管理が及ばない仮想通貨の未来像について、専門家とWSJ東京支局取材チームが論じます。

パネリスト: 齊藤 賢爾 (慶應義塾大学 SFC 研究所 上席所員(訪問))

樋田 桂一 (Rising Bitcoin Japan 代表)

# THE WALL STREET JOURNAL.

司会:望月 崇(WSJ/ダウ・ジョーンズ経済通信記者)  
エレノア・ワーノック(WSJ/ダウ・ジョーンズ経済通信記者)  
参加費:1,500 円 (コーヒー付)

5月22日(木) 18:30-19:30

## ITと教育

グローバル人材育成が喫緊の課題とされる日本で、そのカギとなる IT は教育現場でどのように活用されているのか——。テクノロジーが急速に変化するなかで、子どもの教育に頭を悩ます親も多いのではないのでしょうか。IT と教育の現場を深く知るパネリストが豊富な実例を交えつつ方法論を探ります。

パネリスト:佐藤 昌宏(デジタルハリウッド大学大学院専任教授)  
小宮山 利恵子(グリー株式会社)

司会:小野 由美子(WSJ 日本版編集長)  
参加費:2,000 円(コーヒー付)

5月23日(金) 12:00-13:30

## 進化するデジタル・ジャーナリズム(仮)

(仮)世界の大手メディアのデジタル対応はすでに普遍的なものになりつつありますが、SNS 大手の米フェイスブックが今年 2 月に新たなニュースアプリ「Paper」を公開するなど、メディアとテクノロジーの境界線はさらにあいまいになるとの見方が強まっています。デジタル戦略に早くから取り組んだことで知られるウォール・ストリート・ジャーナルで編集部門を率いるジェラルド・ベーカーがデジタル・ジャーナリズムの未来を語ります。

スピーカー:ジェラルド・ベーカー(WSJ/ダウ・ジョーンズ経済通信編集局長)  
司会:小野 由美子(WSJ 日本版編集長)  
参加費:2,000 円(ランチ・コーヒー付)

上記のトークセッションに加え、5/22日(木)の19:30からは懇親会(参加費:2,000円)も予定しております。プログラム内容に関してはイベントページ (<http://jp.wsj.com/sp/techcafe/>) に随時アップデートされますのでご確認ください。また、WSJ Café 公式ツイッター (<https://twitter.com/WSJCafeJP>) でも更新情報を配信しておりますので、ツイッターへのフォローもお気軽にどうぞ。

### ウォール・ストリート・ジャーナルについて

ウォール・ストリート・ジャーナルは世界で200万人以上の購読者を持つ有数の経済メディアで、購読収入でアメリカ最大の新聞です。それぞれの地域でアジア、ヨーロッパ版を発行する他、WSJ.com は、オンラインで金融ビジネス情報・分析記事を配信しており、世界で100万人以上の購読者と、月3,600万人のユニークビジターを獲得しています。そのほか、MarketWatch.com, Barrons.com, WSJD, SmartMoney.com などの専門サイトに加えて、日本語、中国語など9カ国語で展開しています。WSJはこれまで35回のピューリッツァー賞を受賞しているほか、2013年は「影響力のあるBtoBメディア」の1位に13年連続で選ばれています。

### 「ウォール・ストリート・ジャーナル日本版」について

「WSJ日本版」は、世界各地に存在する約1,800名の記者や編集者らによって集められた質の高い情報の中から、日本の読者向けに記事を日々厳選して、日本の編集チームにて翻訳(意訳)したニュースサイトです。2009年12月にローンチして以来グローバルな経済動向や金融市場に関心の高い日本のビジネスリーダーに対して、「The Wall Street Journal」の良質な記事コンテンツを日本語でインターネットを通じて幅広く提供しています。

<Twitter アカウント> <http://twitter.com/wsijapan>

<Facebook ページ> <http://www.facebook.com/pages/WSJ-Japan/308413537545>

<本件に関するお問い合わせ先>

ダウ・ジョーンズ・ジャパン(株) 担当:原田・曳地(ひさち)  
TEL: 03-6269-2859 (平日 10:00-17:00)

<報道関係お問い合わせ先>

(株)プラップジャパン担当:蔵持・菊池

TEL: 03-4580-9105 Email:[a-kuramochi@prap.co.jp](mailto:a-kuramochi@prap.co.jp)/[y-kikuchi@prap.co.jp](mailto:y-kikuchi@prap.co.jp)